

事業区分	文化芸術事業		育成創造事業				
事業名	ヤング・プロデューサーズ・シリーズ vol. 1 チッチとと小さな鍵 〜誰かに伝えたい、大切ないのちの物語。〜		助成:文化庁				
目的・内容	鳥取県出身の若手プロデューサーを輩出するため、また、鳥取県在住・出身の人材を活用するため、若手プロデューサーにより鳥取県オリジナルの音楽公演を制作する。併せて、鳥取の優秀なアーティストの存在を知らしめ、県民に音楽の素晴らしさを感じることのできる機会を提供し、県内の音楽文化を豊かにすることを目的とする。						
開催日時	平成21年11月8日(日) 開演14:00						
会場	倉吉未来中心 大ホール						
入場料・参加費 (友の会・団体)	一般:2,000円 (1,500円)	高校生以下:500円 (設定なし)					
集客状況	入場者数	913名	設定席数	1,225席	集客率	74.5%	
事業費状況	予算額	収入	1,303,000円	支出	10,405,000円	収支比率	12.5%
	決算額	収入	3,299,000円	支出	8,790,490円	収支比率	37.5%
来場者アンケート (主なもの)	<ul style="list-style-type: none"> ・素晴らしい舞台でした。感動また感動の息もつかないコンサート。こんな舞台は初めてです。終わりの「ふるさと」で胸がこみ上げてきました。人との出会い、全ての出会いは本当に大切です。拍手。音楽は素晴らしい。 ・音楽を通して多くの人の輪が広がって素晴らしい芸術が出来たと思います。これが終わりではなく更に大きな森に作り上げてください。応援しています。 ・こんな音楽会見たことがなかった。すごい!!ものすごく得した気分。素晴らしかったです。本当感動!! ・出演者が多すぎ。意図は分かるが、詰め込みすぎでショーとして破綻寸前になっている。「門藤」をもっと見せるべき。2人を目当てに来た人はちょっと拍子抜けするのではないかと。 						
1次評価 (内部)	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・100名を越える地元の方々に出演・協力いただき、財団は元より、活動者同士の新たな交流が生まれるなど、地域文化活性化のきっかけを作ることができた。 ・900名を越える来場者、ほぼ目標どおりの収入等、数値的な面でも目標を達成することができた。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロデューサーが出演も兼ねていたため、全体を見るのが難しい面があり、公演が近づくにつれ、プロデューサーとしての役割が果たせ難くなってしまった。 ・約7ヶ月間の制作期間であったが、プロデューサーがプロミュージシャンであったがために、このような期間で制作できた部分もあり、今後、アマチュアの活動者がプロデューサーを務める場合には、早期の事業立ち上げ等、制作期間も含めて、しっかりとしたサポートが必要である。 						
2次評価 (財団評議員)	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多数の地元活動者の出演や、出演者同士の交流等、財団だからこそできた事業であった。 ・地域文化活性化に多いに貢献できた。 ・数値目標もクリアし、地元活動者を多くの人に広めることができた。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この鳥取でどのような“プロデューサー”を育てたいのか、その人材像をより明確にして欲しい。 ・創造的な作品を生むことはよいが、その場限りにならないよう、どのような形で地元に残すことが出来るかという視野も必要である。 ・今回出演した団体が今後も有機的に繋がりを持たれること、財団とも繋がりを維持し続けることが必要である。 						
今後の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・このような多種多様な調整が必要な事業は、年度を跨いだ早期の立ち上げが必要である。 ・出演者やスタッフのモチベーションを高め、維持し、事業の成功に結びつけるよう、職員もコミュニケーション力を高めていく。 ・“プロ”ではなく、“アマチュア”がプロデュースする場合のしっかりとしたサポート体制を構築する。 						